

ユーザマニュアル R4版 処理手順

> 2024/11/12 株式会社 HAYAWAZA

1. 内容

1.	. 内容	? 	1
		ミ所データの作成	
		消費税情報の確認	
		マスタ出力	
		美所の作成	
		事業所データの新規作成	
	3.2.	事業所データの設定	19
4.	. 書き	・出し	23
		毎の税抜元帳設定の事業所	
		マデータの取込	

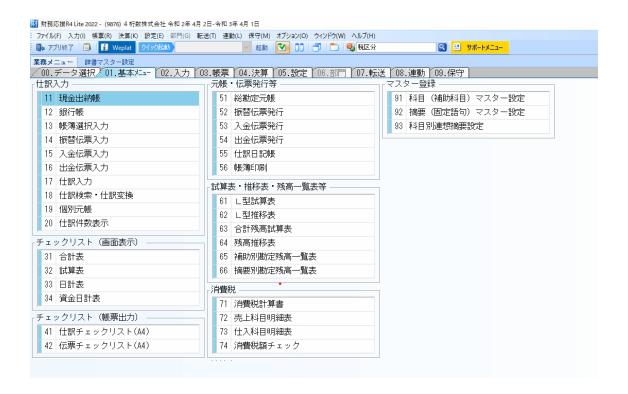
2. 事業所データの作成

2.1. 消費税情報の確認

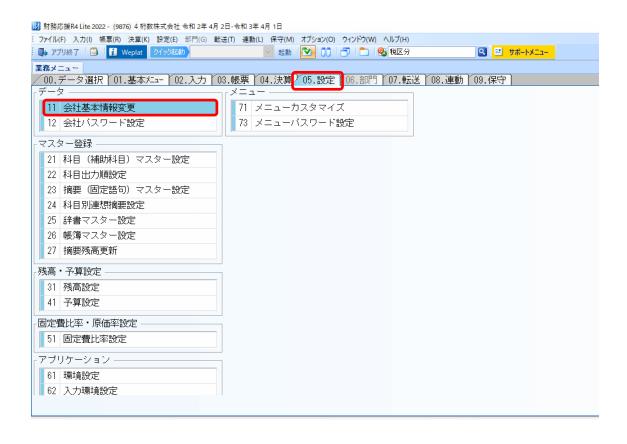
HAYAWAZA で事業所データの作成を行う前に、R4 で作成する事業所の消費税情報の確認と、勘定科目、補助科目、部門のマスタの出力を行います。

※R4 版は弥生会計と違い自動連動は行いませんので、マスタ登録を行わないとパターン登録を行う事が出来ません。

R4 で作成する事業所データを開きます。



消費税情報の確認は「O5. 設定」→「11. 会社基本情報変更」から確認出来ます。



会社基本情報変更画面が表示されるので、「消費税情報(SF5)」を確認します。



HAYAWAZA で設定する消費税情報は、

「課税区分」 : 免税、通常課税、簡易課税

「処理区分」 : 税抜、税込

「税端数処理」 : 切り捨て、四捨五入、切り上げ

「簡易課税事業区分」:卸売業、小売業、製造業等、その他、サービス業、不動産業

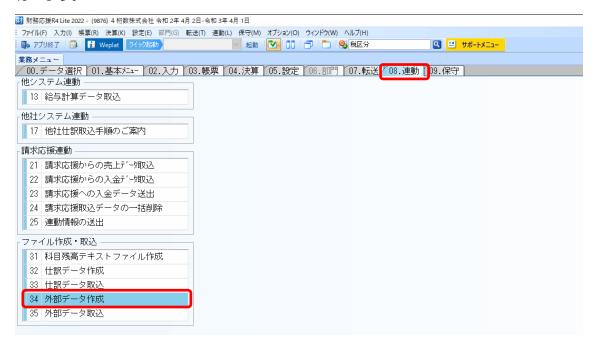
「仮受消費税コード」「仮払消費税コード」

以上となります。

消費税情報の確認が出来たら勘定科目、補助科目、部門のマスタの出力を行います。

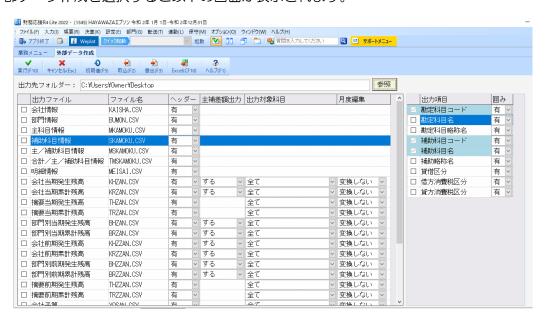
2.2.マスタ出力

勘定科目、補助科目、部門のマスタの出力は「O8。連動」→「34. 外部データ作成」より行います。



※勘定科目については、すべて出力されます。

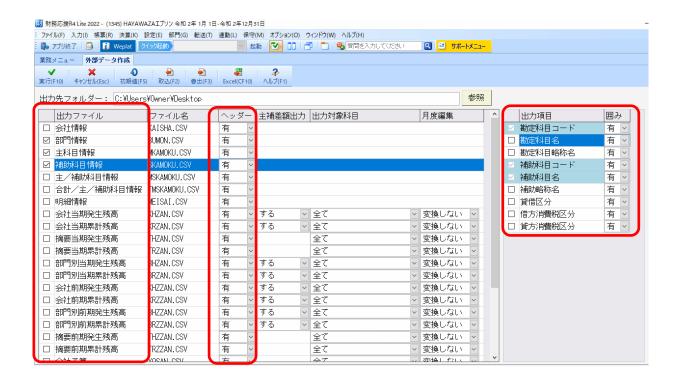
外部データ作成を選択すると以下の画面が表示されます。



左の「出力ファイル」でチェックがついているものが出力対象のファイルとなります。 勘定科目、補助科目、部門にチェックをつけると出力対象となり、右の「出力項目欄」が 表示されます。

※このとき「ヘッダー」は有を選択しておきます。

補助科目、部門が必要ない場合は出力する必要は有りません。

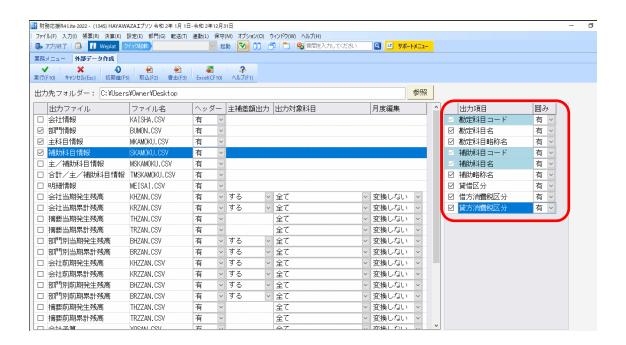


※「主/補助科目情報」、「合計/主/補助科目情報」の形式には対応していませんので、「主 科目情報」、「補助科目情報」をそれぞれ出力してください。

次に出力項目の設定を行います。

出力ファイルを選択すると右に出力項目が表示されるので、全ての項目が対象となるよう にチェックをつけ、「囲み」を有に変更します。

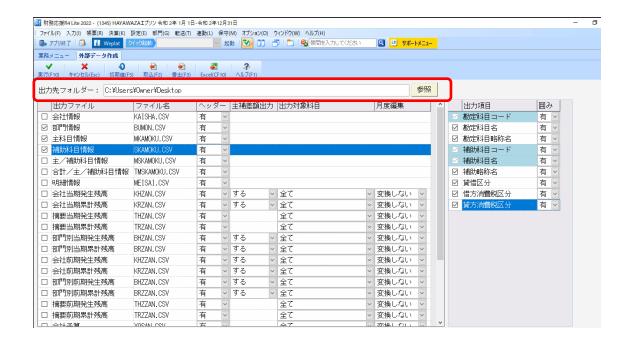
※出力項目の色がついている欄はチェックをつけることが出来ません。「囲み」のみ有にしておきます。



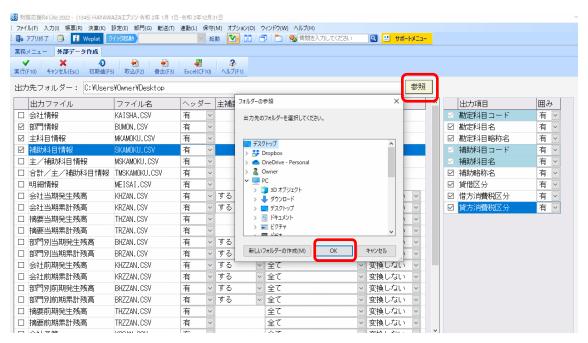
※出力項目の全てにチェックが着き、「囲み:有」になり、ヘッダーで「有」を指定していないとマスタを取り込んだときにエラーとなり、登録がされません。

出力ファイルの全ての出力項目を対象に変更したら格納先を設定し、マスタの出力を行います。

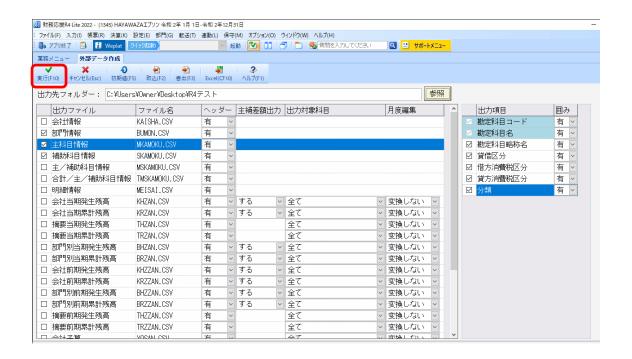
出力先フォルダーは画面上部から変更することが出来ます。



「参照」をクリックすると、出力先フォルダー選択画面が表示されるので、保存先を指定し、「OK」をクリックします。



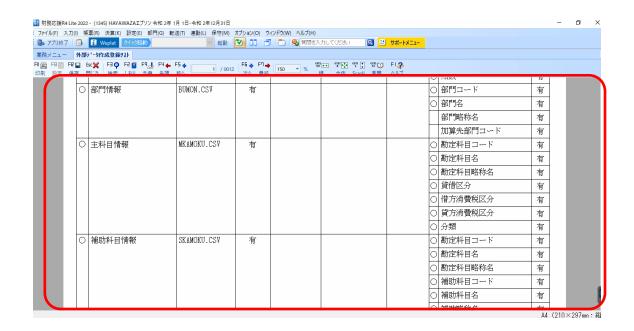
出力先を選択したら「実行」をクリックし、マスタの出力を行います。



マスタデータの出力が終了するとファイル出力情報画面が表示されます。



ファイル出力情報を閉じると外部データ作成登録リストが表示されます。「ヘッダー:有」、 「出力項目:すべてに〇」、「囲み:有」となっていることを確認します。



以上でR4での準備は終了です。HAYAWAZAで事業所の作成を行います。

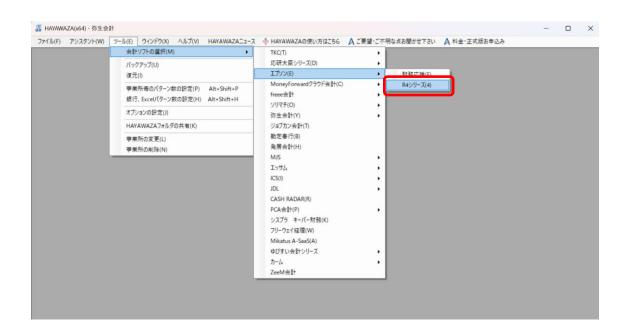
3. 事業所の作成

3.1.事業所データの新規作成

HAYAWAZA を起動し、左上のタイトルバーが「R4 シリーズ」以外の場合、会計ソフトの変更をします。



R4 版に変更するには、「ツール」の「会計ソフトの選択」から「エプソン」→「R4 シリーズ」 を選択します。



会計ソフトの変更を行うと、タイトルバーの表示が「R4 シリーズ」となります。



メニューの「ファイル」→「事業所の新規作成」から事業所の設定を行います。

「事業所の新規作成」を選択すると、以下の画面が表示されます。



会社名、決算期、会計期間、消費税情報、消費税科目コード、税区分の試算表出力区分才プションの設定をします。



会社情報の設定が出来たら「次へ」を選択します。

試算表出力区分で「税抜」を選択した場合、「月末税抜元帳」を選択できるようになります。 チェックをつけると「取引毎の税抜元帳」となり、HAYAWAZAの消費税コードで「税抜」を 選択すると、出力時に自動で税抜額と消費税額とに仕訳が分割されます。



下記の画面では、HAYAWAZAで作成した事業所にパスワードを設定したい場合に設定を行います。「管理者のパスワードを設定する」にチェックをしてパスワードを入力して下さい。(不要の場合は、この画面で管理者パスワードを省略して下さい)



注意:

このパスワードの設定は、事業所を作成した後でも設定することは可能です。 詳しくは、「ユーザ管理」をご確認下さい。 管理者パスワード設定画面で「次へ」を選択すると設定の確認画面が表示されます。 設定内容が正しければ「登録する」を選択して下さい。修正する場合は、「戻る」を選択して修正して下さい。

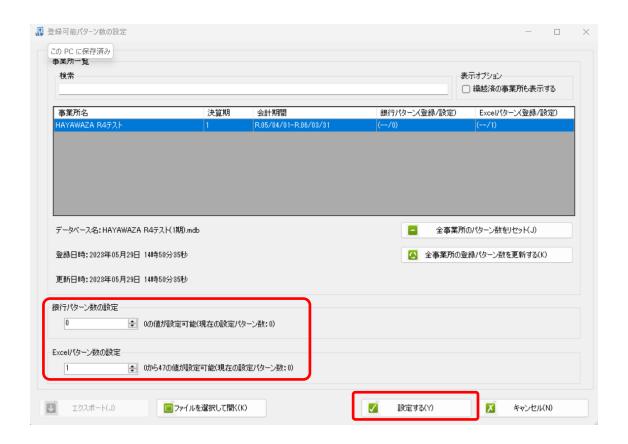


正しく登録されると完了画面が表示されます。



事業所の登録が完了したら、事業所で使用する銀行、もしくは Excel のパターン数を設定します。

「登録可能パターン数の設定」画面では、「銀行パターン数の設定」と「Excel パターン数の設定」の2つの値を設定して下さい。



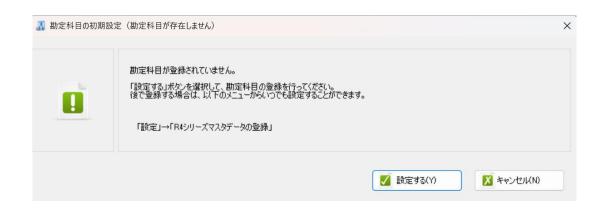
注意:

登録可能なパターン数は、「ヘルプ」⇒「ライセンス情報」で確認して下さい。体験版ライセンスには、銀行パターン、Excel パターンとも「10」となっております。 上記の画面で設定したパターン数は、後で変更することが可能です。詳しくは、「登録パターン数の設定」をご確認下さい。

パターン数を正しく入力し「設定する」ボタンを選択すると、マスタファイルの登録画面になります。

3.2.事業所データの設定

事業所の作成およびパターン数の設定が完了すると、以下の「勘定科目の初期設定」画面が表示されます。(マスタ登録後は表示されなくなります)



「設定する」を選択するとマスタデータの登録画面が表示されます。

R4 で出力した勘定科目、補助科目、部門のマスタファイルを画面上にドロップします。



データをドロップするとデータのファイル選択画面が表示されます。

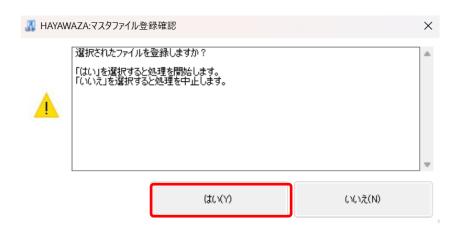
画面上部にはドロップしたデータファイルが一覧で表示され、画面下部にマスタデータの プレビューが表示されます。複数のデータをドロップした場合は、選択したマスタファイルの内容がプレビュー画面に表示されます。

※補助科目の登録は、勘定科目の登録が完了した後に行ってください。

ファイル一覧でチェックをつけたデータが登録の対象となるので、必要なデータにチェックをつけます。



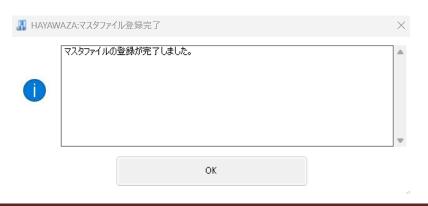
データファイルのチェックをつけ、「登録する」を選択すると確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。



上記の画面で「はい」を選択すると、マスタファイルの登録が開始され、終了時に登録結果が表示されます。



上記の画面で「OK」をクリックするとマスタ登録が完了し、以下の画面が表示されます



マスタの登録が完了したらパターンの登録、設定を行っていきます。

※詳しくはマニュアルを参照ください。

4. 書き出し

R4版では、自動連動は行われないので、HAYAWAZAでファイルを出力し、R4で取り込み処理を行う必要が有ります。



仕訳エディタに全ての仕訳を反映させ、上記の画面で「書き出し」を選択すると、以下の 「仕訳データ取込」についての注意事項が表示されます。



確認したら「閉じる」を選択すると、以下の画面が表示されます。 この画面で書き出しオプションを設定することが出来ます。



※画面左上の書き出し件数には現在書き出し可能な仕訳件数が表示されています。

※R4 版では付箋を設定することは出来ません。

• 書き出しデータオプション

「仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)」

書き出し可能な仕訳の内、現在仕訳エディタに表示されている仕訳のみを書き出す場合に チェックを入れます。

「すでに書き出された仕訳データを対象」

一度書き出し済みの仕訳データを再度書き出す場合にチェックをつけます。



一度書きだした仕訳を再度書き出す事も可能です。仕訳エディタに書き出したい仕訳を表示させ、書き出しデータオプションのチェックを両方つけることにより再度書き出しを行うことが出来ます。

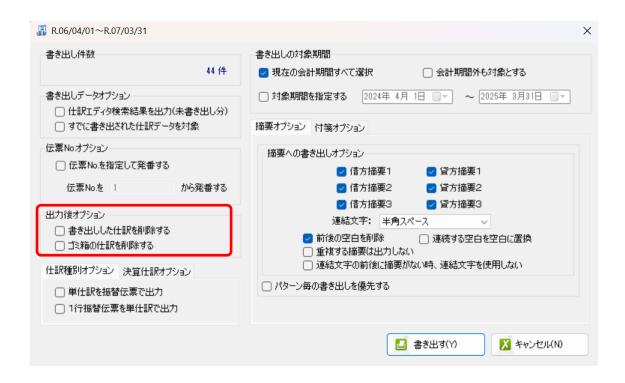
・出力後オプション

「書き出しした仕訳を削除する」

仕訳の書き出しを行っても HAYAWAZA の中にデータが残っており、再度書き出しを行う事が出来ますがこちらのチェックを付けると書き出しと同時に仕訳を削除し、 HAYAWAZA にデータは残りません。

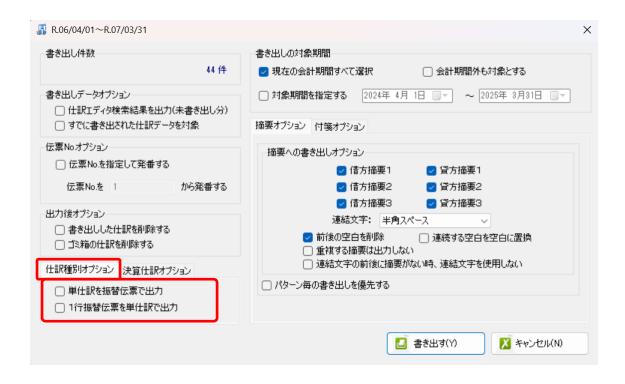
「ゴミ箱の仕訳を削除する」

ゴミ箱に隔離している仕訳を書き出しと同時に自動で削除します。



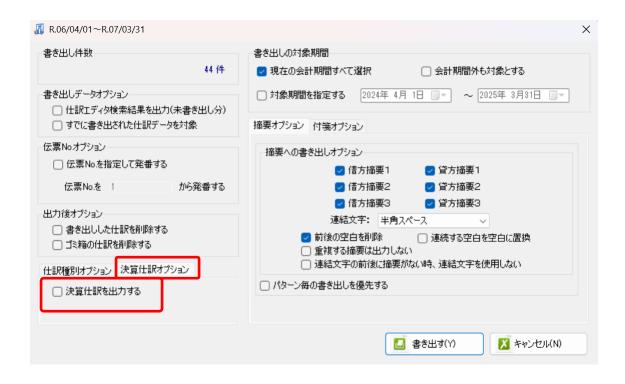
・仕訳種別オプション

単仕訳を振替伝票にしたい場合、もしくはその逆で1行振替伝票を単仕訳としたい場合、 こちらを使用します。



・決修仕訳オプション

すべての仕訳を決算仕訳として出力したい場合に設定します。



•「摘要への書き出しオプション」

HAYAWAZA では摘要を借方・貸方でそれぞれ 3 つまで設定できますが R4 の摘要は 1 つとなります。HAYAWAZA から出力する際は、6 つの摘要を連結して出力します。

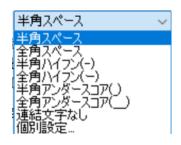
HAYAWAZA に入力されている摘要のうち、書き出す摘要を指定できます。HAYAWAZA で入力されていてもここのチェックが外れている場合は出力されません。摘要は「借方摘要1~3」、「貸方摘要1~3」の順に連結されます。



※R4 の摘要は全角48文字までとなります。49文字目以降の摘要は登録されませんのでご注意ください。

「連結文字」

摘要と摘要を連結する文字を指定する事が出来ます。 以下のリストから指定します。



「前後の空白を削除」

摘要の空白を削除して書き出しを行います。

「連続する空白を空白に置換」

摘要を連結した際に、複数の空白を削除します。

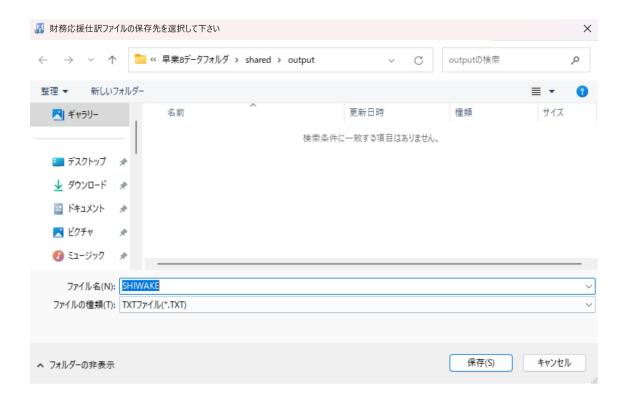
「重複する摘要は出力しない」

同一の摘要が入力された場合、一方は出力しないようにします。

「連結文字の前後に摘要がないとき、連結文字を使用しない」 摘要に入力がない場合は、連結文字が出力されないようにします。

詳しくはマニュアルの「書き出しの初期設定」をご確認ください。

書き出し画面で全ての設定を確認し、「書き出す」を選択すると以下のファイルの出力先を選択する画面が表示されます。



保存先を選択し、「保存」を選択するとファイルの出力が行われます。

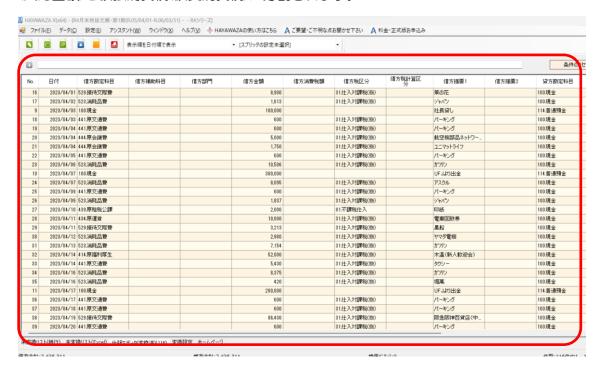
このときに出力ファイル名を変更することは可能です。

ファイルの書き出しが完了すると、以下の画面が表示されます。



5. 取引毎の税抜元帳設定の事業所

消費税情報で「試算表出力区分」を税抜、「月末税抜元帳」を取引毎の税抜元帳と設定した事業所で、HAYAWAZAの消費税区分が「税抜」の仕訳を書き出すと、自動的に税抜の仕訳(入力金額)と仮払消費税(仮受消費税)に分割されます。



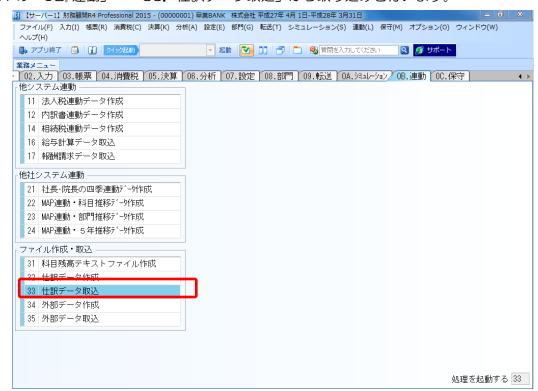
出力データ

形式, 伝票日付, 伝票番号, 借方部門, 借方部門名, 借方科目, 借方科目名, 借方補助, 借方補助科目名, 借方金額, 借方消費税 二下, 借方消費税率, 貸方消費税率。貸方消費税業種。貸方金額, 行摘要, 枝番, 期日, 月種別 3, 20230401, 16, 0, "", 529, "接待交際費", 0, "", 8091, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 8900, "菜の花", 1, 0 3, 20230401, 16, 1, 158, "仮払消費税", 0, "", 809, 31, 10, 0, 1, "", 100, "現金", 0, "", 0, 0, 0, 1613, "ジャパン", 1, 0 3, 20230402, 17, 0, "", 523, "消耗品費", 0, "", 1467, 31, 10, 0, 0, "", 100, "現金", 0, "", 0, 0, 0, 1613, "ジャパン", 1, 0 3, 20230402, 17, 158, "仮払消費税", 0, "", 146, 31, 10, 0, 1, "", 114, "普通預金", 0, "", 0, 0, 0, 100000, "社長貸し", 1, 0 4, 20230403, 18, 0, "", 441, "原交通費", 0, "", 546, 31, 10, 0, 0, "", 114, "普通預金", 0, "", 0, 0, 0, 600, "パーキング", 1, 0 5, 20230404, 19, 0, "", 411, "原交通費", 0, "", 546, 31, 10, 0, 0, "", 100, "現金", 0, "", 0, 0, 0, 600, "パーキング", 1, 0 5, 20230404, 19, 0, "", 411, "原交通費", 0, "", 546, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 600, "パーキング", 1, 0 5, 20230404, 19, 0, "", 441, "原交通費", 0, "", 546, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 5000, "航空機部品ネットワーク懇親会", 1, 0 6, 20230404, 20, 0, "", 444, "原会議費", 0, "", 454, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 5000, "航空機部品ネットワーク懇親会", 2, 0 6, 20230404, 20, 0, "", 444, "原会議費", 0, "", 454, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 5000, "航空機部品ネットワーク懇親会", 2, 0 6, 20230404, 21, 0, "", 444, "原会議費", 0, "", 454, 31, 10, 0, 0, "", 100, "現金", 0, "", 0, 0, 0, 1750, "ユニマットライフ", 1, 0 6, 20230404, 21, 0, "", 444, "原会議費", 0, "", 159, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 1750, "ユニマットライフ", 1, 0 6, 20230404, 21, 0, "", 444, "原会議費", 0, "", 159, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 00, 1750, "ユニマットライフ", 1, 0 6, 20230404, 21, 0, "", 441, "原交通費", 0, "", 159, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 600, "パーキング", 1, 0 6, 0, "パーキング", 1, 0 6, 0, "", 159, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 600, "パーキング", 1, 0 6, 0, "パーキング", 1, 0 6, 0, "", 159, 31, 10, 0, 0, "", 100, "现金", 0, "", 0, 0, 0, 00, "パーキング", 1, 0 6, 0, "パーキング", 1, 0 6

※「試算表出力区分」が税抜の事業所でも、「月末税抜元帳」が月末税抜元帳となっている 場合は仮払消費税(仮受消費税)の仕訳は作成されません。

6. 仕訳データの取込

R4の「OB。連動」→「33. 仕訳データ取込」から取り込みを行います。



仕訳データ形式で「ヘッダー有」を選択し、「参照」ボタンから取り込みたい仕訳ファイル を選択します。



・補助自動作成について

HAYAWAZA で補助科目を作成し、その仕訳を取り込む際の処理方法を選択出来ます。

「する」: 自動的に補助科目がR4 に登録されます。

「しない」: 登録されていない補助科目があるとエラーがとなり、処理が中断されます。

・部門自動作成について

HAYAWAZA で部門科目を作成し、その仕訳を取り込む際の処理方法を選択出来ます。

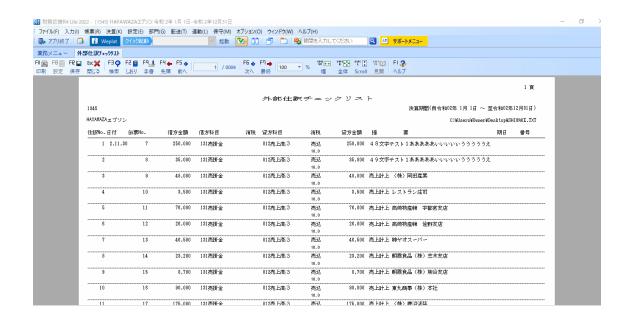
「する」: 自動的に部門がR4 に登録されます。

「しない」: 登録されていない部門があるとエラーがとなり、処理が中断されます。

自動作成を行わない場合はマスタデータの登録後に仕訳の取込を行ってください。

「エラー発生時の処理」を「取り込みせず終了」とすると、仕訳データの内一つでもエラーに 該当する場合は全ての仕訳の取込を行いません。

すべての項目を確認し「実行(F10)」ボタンをクリックすると仕訳の取り込みができます。



上記の画面で仕訳データの取り込みは完了です。

以上